

「分析化学」特集“レアメタル分析の最新動向”の論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」編集委員会は、レアメタル分析研究懇談会と共同で「レアメタル分析の最新動向」と題する特集を企画しました。

近年、レアメタル（希金属）、特に希土類元素、ニオブ、タンタル、白金元素、モリブデン、タングステンなどは、現代産業の主役ともいえるスマートフォン、コンピューター、薄型テレビ、自動車などの生産に不可欠な高機能材料の原料として注目を集めています。

レアメタルの確定した定義はありませんが、レアメタルとよばれる金属の共通点は、①地殻中での存在量が少ない、②産出地が特定の地域に集中している、③分離・製錬が困難である、の条件のいずれか一つでも合致することです。現在、レアメタルに分類されている金属はおよそ 50 元素余りになります。

これらのレアメタルは、一般に、溶解、分離又は定量が難しいため、旧来から分析化学的に取扱いにくい元素群とされ、分析機器が格段に進歩した今日にあっても精確な分析値を得るには前処理をはじめとして実験操作に格別な配慮を必要とします。したがって、学術的な側面から見ても、レアメタルに関する多くの分析化学的研究課題が残されています。また、資源有効利用促進法に基づくりサイクルの進展に伴い、使用済みハイテク製品（都市鉱山）原料はもとより、これらから再生された各種材料の品質管理にも信頼のおける分析が必須となっています。

上記を背景として、レアメタルの分析化学に関連する基礎的並びに応用的研究の成果を幅広く募集します。奮ってご投稿下さい。

記

1. 特集論文の題目：「レアメタル分析の最新動向」
2. 特集論文の対象：“レアメタル分析”に関連する研究成果を含むもの。
3. 論文の種類：総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート
4. 特集論文の投稿規定及び投稿の手引き：一般論文に準拠（「ぶんせき」2017, No.3, 又は URL = <http://www.jsac.jp/sites/default/files/bunka/toko-j.pdf> 参照）
5. 特集論文の審査方法：一般論文に準拠
6. 特集論文の申込方法：投稿カード（Excel ファイル）に所定の事項を記入（論文種目欄と特集「レアメタル分析の最新動向」を選択）し、「分析化学」編集委員会あてにお申し込みください。投稿カードのうち、題名、著者は暫定のもの、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。投稿も電子メールにてお願いします。テンプレートによる投稿要領（<http://www.jsac.jp/node/51>）を参照し PDF ファイルにしてお送りください。
7. 特集論文申込締切：2017 年 3 月 17 日（金）
8. 特集論文原稿締切：2017 年 5 月 12 日（金）
9. 特集論文掲載号：期限内に審査を通過した論文は、原則として「分析化学」第 66 巻第 10 号に掲載の予定です。ただし、期限を超えたものなどについては、一般論文として他の号に掲載される場合があります。
10. 特集論文に関する申し込み・問い合わせ先：〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304（公社）日本分析化学会「分析化学」編集委員会 [電話：03-3490-3537, E-mail：bunkatoukou@jsac.or.jp, URL = <http://www.jsac.jp/node/47>]